

作新学院大学女子短期大学部

〈令和7年度〉リカレント教育プログラム



第4回 作新 学びなおし

リカレント講演会

※リカレント教育…学校を終え就職した後も、必要に応じて教育を受けること

最新の医学の知識を
保育に活かします。

気になる子どもの特性を
脳科学的に理解できます。

ケアする人をケアできる
地域づくりを考えます。

作新学院大学女子短期大学部同窓会しもつき会では、母校の幼児教育科の協力のもと、社会人の学びなおしプログラムとして「子育て・保育」をテーマにリカレント講演会を開催しています。「作新リカレント講演会」は、毎回専門家を講師に招き、保育の現場や家庭の子育てのヒントを得るための講演会です。本年度は、小児科医の門田行史氏をお迎えし、発達特性を持つ子どものケアについて、脳科学の視点からお話いただきます。保育・子育てを通して「ウェルビーイング(肉体的・精神的・社会的な健康)」についても考える機会となれば幸いです。作新短大の卒業生のみならず、一般の皆さまのご参加も歓迎いたします。

2025年 **8月30日(土)**

時間 13:00～15:10(12:30～受付開始)

会場 作新学院大学(第3教育棟)

栃木県宇都宮市竹下町908 ※駐車場(無料)あります。

参加費 無料〈事前申込が必要です〉

定員 100名

対象者 作新学院大学女子短期大学部卒業生
および学生、保育者、小中学校教員、
子育てに関心のある方など

プログラム

12:30～ 開場(受付開始) 13:00 開会(オープニングセレモニー)

13:10～14:40 講演 14:40～15:00 質疑応答 15:10 閉会

脳から理解する ～ケアする側・される側のウェルビーイングを目指した取り組み～

〈講師〉門田 行史氏 自治医科大学 小児科学准教授／ヘルスエクイティ・地域共創センター 副センター長

参加申込 申込フォームはこちら

作新リカレント講演会

検索



発達特性を持つ子どもとその親の相互交流に
着目した行動療法「PCIT(Parent-Child
Interaction Therapy)」のセラピストを育成
するため、自治医科大学に社会人大学院を設置。2024年には「ヘルスエク
イティ・地域共創センター」を創設し、全世代のケアラーのウェルビーイング向上を
目指す産官学連携の事業を推進している。



SAKUSHIN GAKUIN
UNIVERSITY
WOMEN'S COLLEGE

お問い合わせ

作新学院大学女子短期大学部

地域協働広報センター

〈ホームページ〉

TEL **028-670-3614** <https://www.sakushin-u.ac.jp/sjc/>

【主催】作新学院大学女子短期大学部同窓会しもつき会

【共催】作新学院大学女子短期大学部【後援】下野新聞社・とちぎテレビ

LRTに乗って行こう!!

「清陵高校前(作新大・作新短大前)」駅下車
徒歩1分